

扞して活す、赤土に植てよし、陰地によし、盆に栽たるは土藏に冬月入れべし、干鰯油かす等を根に入てよし、一種山葎根かきのほこさといふものあり、是も葉長きと圓きとあり、二種ともに冬月は葉枯る、予は遠州秋葉の山にて採る、赤土の陰地に植べし、盆栽は赤土のごろたに栽てよし、わり胡麻豆肥の類、鹽味なきものを撰み用ゆべし。

〔延喜式三十七〕諸國進年料雜藥

美濃國六十二種略 ○中 巴戟天五斤略 ○中 周防國十九種略 ○中 巴戟天、茯苓、各一斤略 ○中 長門國十三種

略 ○中 巴戟天、茜根、各一斤略 ○下

〔書言字考節用集六〕百部根ヘクソカヅラ

〔倭訓栞中編二十三〕へくそかづら 定家卿鷹の歌の注にみゆ、下學集に百部根を訓じ、又馬鞭下

といへるは非也、女青也とぞ、女青の上品を鳥のひるづといふ、

〔大和本草八蔓草〕女青略 ○中 今按蔓草ノ女青ハ、俗名ヘクソカヅラト云、葉スコシ蘿蔕ニ似テ臭シ、

花ハ蘿蔕ニ相似タリ、一處ニアレバ混ジテ辨ガタシ、其蔓甚繁茂ス、本草ニ蔓草ノ女青ハ別ニ名

目ヲ不立、故ニ性能ヲ不載、只蘿蔕ノ下ニノセタリ、本邦ノ方藥ニヘクソカヅラヲ百部ト云非ナ

リ、

〔重修本草綱目啓蒙十二〕女青略 ○中

女青ニ藤本草本ノ二種アリ、略 藤本ノ女青ハヘクソカヅラナリ、別ニ本條ハナシ、此集解ニ説

タルノミナリ、クソカヅラ萬葉集 細子草和名カバ子グサ上同ヘウソカヅラ、オドリコサウ雲州 ヤイ

トバナ、江州オドリヅル、阿州ドドリバナ、土州ヘクサンボウカヅラ、同上クサバナ、加州ニガイモ

同上タウヘバナ、播州アマクサヅル、同上ソウトメカヅラ、東國ソウトメバナ、同上隨處甚多ク、竹

木ニ繞フ、葉ハ大抵蘿蔕葉ニ似テ薄ク兩對ス、微シク毛茸アリ、葉ヲ斷レバ臭氣甚シ、大葉小葉圓

ヘクソカヅラ